

県民の森の植物 No.80 キタゴヨウマツ (マツ科マツ属) *Pinus parviflora* var. *pentaphylla*

岩手県の木、アカマツは針のような葉が短枝に2本1組でついていますが、ゴヨウマツは名の通り5本1組です。キタゴヨウマツはゴヨウマツの仲間で、北海道、中部以北に分布する北方系の種です。雌雄異花で5～6月に開花します。球果は長さ10cmほどの大きな細長い卵型。園内には他にアカマツをはじめ、クロマツ、チョウセンゴヨウなど様々なマツ属の樹種が植栽されており、比べてみるのも楽しいです。また、七滝登山道の一段峠には目印となるキタゴヨウマツの大木があり、登山者から愛されています。



左: 雌花 右: 雌花 2022/6/9

リスの食痕 2024/8/16



若い球果 2023/7/31



キタゴヨウマツ

チョウセンゴヨウ



葉の様子 2021/8/16



樹皮 (一段峠のキタゴヨウマツ) 2023/9/6



落ちた球果 2024/9/8